



## 陸前高田地域住宅の会 陸前高田市とその周辺地域

### 【グループの特徴とメッセージ】

- 住まいは、いのち、家族、暮らし、子育て、生業の基本です。陸前高田の自然、気候風土、文化、生業、まちなみをよく知る私たち地域住宅の会は、地域性を考慮した設計、監理、施工に習熟しています。
- いま、復興住宅を迅速につくるためには、人、技術、デザイン、モノ、金融、保証を外との連携した仕組みづくりが必要です。
  1. 山古志村の復興住宅建設に尽力された建築家・三井所清典先生の「地域住宅研究会」との連携。
  2. 明治大学の山本俊哉先生グループとの連携。
  3. 陸前高田のふるさと大使の内田祥哉先生が学校長の「住まいの学校」との連携を行います。
- 暮らしと生業の基となる住まいづくりのお手伝いをさせていただき、陸前高田の復興と子供たちが誇れる快適で美しい住まいとまちなみづくりに励みます。

### 【地域型復興住宅のイメージと特徴】

#### 海と共生するための住まい

- 海を生業の場とする太陽光発電搭載の住まい。
- 暮らしながらつくる未完成な部分の2階をもつシンプルなプラン。
- 長靴のまま作業できる大きな土間と玄関。
- バルコニー下は漁具の置き場にもなる。
- 大きなLDKと大きな風呂。

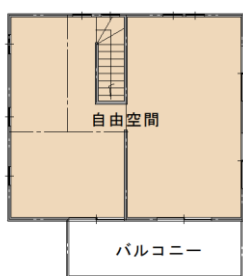


#### リタイア世代のための小住宅

- リタイアされた施主とご母堂の住まい。
- 1階は炉のある床座リビングと連続したキッチン、そして仏間のある老人室からなります。
- 2階は仕上げなしの大きなワンルームで、これからつくるスタイル。気持ちのよい空間です。
- 仕上げはシンプルですが高断熱高気密。窓をあければ気持ちの良い風がはいります。



1階平面図



2階平面図



1階平面図

2階平面図

1階 55.48m<sup>2</sup> 2階 46.37m<sup>2</sup>  
延べ床面積 101.85m<sup>2</sup>(30.75坪)

グループの基本情報		地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
所在地	陸前高田市高田町字西和野 91-6	主な構造・工法	木造軸組工法
グループ構成	合計 15 社 (原木供給/2 社、製材/2 社、建材流通/1 社、プレカット/2 社、設計/2 社、施工/4 社、インテリア/2 社)	価格帯	1,000~1,500万円
代表者名	及川裕敏 (及川建築事務所 代表 一級建築士、一級施工管理技士)	価格の基準面積	30坪
主な受賞歴等	・平成 11 年度いわて優良木造住宅コンクール最優秀賞 ※グループ内構成員の受賞歴・活動内容	価格に含まれない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手續費
連絡窓口	及川裕敏 [メール] <a href="mailto:ohiro@wave.plala.or.jp">ohiro@wave.plala.or.jp</a> [電話] 0192-55-4012 [FAX] 0192-55-4012	*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。 詳しくはお問い合わせください。	
ホームページ			